

# 第14回 宮城働き方改革推進等政労使協議会

## (地方版政労使会議) を開催しました

～持続的な賃上げの実現に向けて共同宣言を採択～

### 議事概要

宮城県における賃金引上げの機運の醸成を図るため、宮城労働局（局長 松瀬 貴裕）は、令和8年1月22日（木）、TKPガーデンシティ仙台駅北において地方版政労使会議を開催しました。

松瀬宮城労働局長からは、近年の賃上げの動向や宮城県内における賃金引上げに向けた取組、課題および課題解消に向けた方策をテーマに、各種支援策、価格転嫁の促進、生産性向上に向けた施策について、皆様と意見交換を行いたい旨の発言がありました。

意見交換の場では、使用者団体の代表の方から、価格転嫁や生産性向上の施策について、中小・小規模事業者をはじめとした必要な方々への情報発信の強化の重要性や、賃上げの原資確保のためには価格転嫁が不可欠である旨のご発言がありました。

最後に、本協議会では初めてとなる「共同宣言」を採択し、県内の官民が一体となり、持続的な賃上げに向けて取り組んでいくことを県内企業および県民へのメッセージとして発信し、機運の醸成を図るとともに、協議会構成員間での意識共有および連携・協力を一層強化していくことを確認しました。



### 地方版政労使会議について

働き方改革等の課題について、各地域で地方公共団体や労使団体を交えて話し合う場として、全都道府県に設置されているところであり、宮城県においては、宮城働き方改革推進等政労使協議会として開催しています。